

日野町の魅力をもう一度見つめ直し、
元気でにぎわいのあるまちを目指したい

まちの自慢ができ
老若男女が集えるまちに

日野町中菅に生まれ育ち、町長に就任する前の4年間は、県日野振興センターで日野振興局長として日野郡、そして日野町を見つめてきました。その中でふるさとの実情を肌で感じることができました。

私は、人が集い、元気で

にぎわいのあるまちを目指していきます。

「元気なまち」とは、町

民の皆さんそれぞれが自慢できるものを見つけ、外に発信できることだと考えています。U・イターンなど移住者の話を聞くと、皆さんが気付かなくなっているたくさんの魅力があることが分かります。それらを皆さんが再発見・再認識することが元気なまちへの第一歩だと思っています。

また、町では高齢化率が

今や5割に近づくなど高齢化が進んでいます。そうした中でも、高齢者や若い世代など誰もがイベントや行事に参加できるまちこそ、「にぎやかなまち」だと考えます。

保健・医療・福祉が連携し、負担軽減、人材確保を図る

では、そうした町にしているためにはどうすればいいのか。私は、「保健・医療・福祉の充実」「地域資源を活かした産業の振興」「教育・子育ての充実」を三本柱に、元気でにぎわいのあるまちづくりに積極的に取り組んでいく考えです。

まず、「保健・医療・福祉の充実」ですが、高齢化が進み、在宅看護や介護、医療体制など、家族や従事者にかかる負担が大きくなっています。その負担を軽減するためにも、行政や医療機関、福祉施設との連携が重要だと考えます。特に、町では地域包括ケアシステムの構築に取り組んでおり、今後その充実を図っていきます。また、奨学入学金制度を設け、福祉・医療・介護従事者の人材確保にも努め、併せて若者の定住促進にもつなげていきたい

と考えています。

農林業、観光など地域資源のさらなる有効活用を

次に、「地域資源を活かした産業の振興」です。元気ににぎわいのあるまちにしていくためには、働く場の確保が重要です。農地や山林もまだまだ有効活用できると感じています。農業では、町の自然に適した作物の振興や6次産業化の促進を、林業についても、町の面積の9割を占める山林の有効活用を進めていきます。

また、地域資源を生かした観光も重要です。オシドリ観察や金持神社など毎年多くの人が訪れます。加えて、「たたら」や「鵜の池」「滝山」などの地域資源も生かし、人が集まる仕掛けづくりを進めていきます。一方で、宿泊先が少ないなどの課題もありますが、町にないものは町外も巻き込み、観光振興を図っていききたいと考えています。

加えて、住民グループやボランティア同士の横のつながりを強化し、担い手不足や技術の継承を推進していきます。人口減少・高齢化が進む今だからこそ、人と人とを

結びつける力を支援していき
たいと考えています。

将来を担う子どもたちに誇りをもって引き継げるまちづくりを

最後に、「教育・子育ての充実」です。保小中高の交流を促進し、一貫した子育てを推進していきます。日野高校の魅力化では、黒坂校舎の有効活用を図りながら、日南町・江府町と連携し魅力ある姿にしていきたいと考えています。また、家庭での子育てへの不安解消のため、おひさまひろばや子育て世代包括支援センター（ネウボロ）の取り組みなど、子育てに対する物心両面での支援を強化していきます。

元気でにぎわいのあるまちにしていくためには、皆さんが自分のふるさとに「誇り」を持てることが重要だと考えています。そのために、皆さんの幸せを最優先に考え、この町に住んで良かったと思えるまちづくりを推進し、将来を担う子どもたちに誇りを持って引き継げるよう、皆さんとともに手を携えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



新町長に
INTERVIEW!!

さこだ町長、 20 教えて。 の質問

ここからは、ちょっとリラックス。

就任間もない埴田町長に、自身のことや

まちへの思いなどを聞いて

ミマシタ。

まちに「誇り」を持ち、未来へつなぐ

Q1. 日野町の好きな場所は？ 私は川沿いを歩くのが好きなんです。特に支流の溪流。落ち葉など四季を感じられます。Q2. 県内のほかの地域との違いは？「温かみ」を感じるところでしょうか。Q3. 町や町民のイメージは？ 女性が非常にエネルギッシュなところ。高齢者も例えばおしゃべりカフェなど、とてもにぎやかですよね。Q4. 子どものころの思い出は？ 魚釣り。ヤマメなど毎日いろんな魚を釣っていました。Q5. 子どものころの夢は？ 中学の文集に「商社マン」と書いたことがあります。Q6. 日野町の子どものイメージは？ あいさつもでき、積極性がある。Q7. 根雨高 OB として、今の日野高のイメージは？ JK 課をはじめ、地域と積極的にかかわってくれてうれしいです。Q8. 日野町の子どもには将来どう育ってほしい？ 一度外に出て知識や技術を身に付け、町のために役立ててほしいです。Q9. 血液型は？ A 型です。Q10. 毎日欠かさず続けていることは？ 歩くこと。Q11. リラックス方法や健康法などありますか？ 早寝。12. 性格は？ 妻からは「天然ね」とよく言われます。後は直接聞いてください（笑）Q13. 特技（実はこんなことができるんです） サウスポーだけど、文字は右利き。Q14. 文化系 or 体育系？ 根っからの文化系。本もよく読みます。Q15. どんなジャンルの本が好きですか？ 歴史小説などいろんな本を読みます。Q16. 今、やってみたいことは？ ラフティング。飛込みもぜひチャレンジしたいです。Q17. 得意料理は？ みそ汁が得意です。今度じゃぶ汁にも挑戦したいですね。Q18. 座右の銘「ネバーギブアップ」「へこたれない」Q19. 町長として大切にしたいこと まずは人と人との出会いを大切にしたいです。Q20. 皆さんにひと言 ネガティブな話も聞きますが、まちに「誇り」を持ってほしいです。良いものがたくさんある。一緒にまちづくりをしていきましょう。

景山 寛子

PROFILE

埴田淳一（さこだ・じゅんいち）
日野町中菅出身。昭和 31 年 8 月 29 日生まれ、61 歳。●根雨高校から昭和 54 年 3 月鳥取大学農学部を卒業●昭和 54 年 4 月から鳥取県職員。米子地方農林振興局を振り出しに、県庁、倉吉、八頭、日野など県内ほぼすべての地域で勤務●平成 25 年 7 月から日野振興センター日野振興局長●平成 29 年 3 月退職